

【地域ヘルスケア産業支援ファンド】

日本医師会 ORCA 管理機構株式会社に対する出資決定について

株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社が、株式会社AGSコンサルティングと共同で運営する「地域ヘルスケア産業支援ファンド（以下、「本ファンド」という。）」は、公益社団法人日本医師会（以下「日本医師会」という。）を発起人として設立予定の日本医師会ORCA管理機構株式会社（以下、「ORCA管理機構」という。）に対し、11月4日付けで、日本医師会と共同で出資することを決定しましたので、お知らせいたします。

日本医師会は、47 都道府県医師会の会員をもって組織する学術専門団体で、「医道の高揚、医学及び医術の発達並びに公衆衛生の向上を図り、社会福祉を増進すること」を目的に、医師の生涯研修に関する事項、地域医療の推進発展に関する事項、保険医療の充実に関する事項など、さまざまな活動・提言を行っております。

その一環として、「国民のための医療政策展開」をサポートするためのシンクタンクとして設立した日本医師会総合政策研究機構（以下、「日医総研」という。）を通じて、日本の医療現場の事務作業の効率化とコスト削減及び国民への高度で良質な医療の提供を目標とする日本医師会主導の医療現場IT化プロジェクト（以下、「オルカプロジェクト」という。）を推進し、日医標準レセプトソフトを中心とした各種医療情報システムを提供してきました。

今般、日本医師会によって設立される ORCA 管理機構は、日医総研が推進してきたオルカプロジェクトを引き継ぎ、その安心・安全に共有・活用されるシステムという基本方針は維持しつつ、時代の潮流に合わせた医療 ICT の高度化を推進してまいります。また、従来のユーザーに対しては、今までと同等以上のサービスを提供することになっております。

同社は、主に地域包括ケアシステムの核となる地域クリニックに対して、安定的、かつ、低廉な各種医療情報システムを提供することにより、医療事務の効率化・情報の標準化を推進していくことが、日本の医療の向上・発展に寄与するものと考えております。

本ファンドは、地域包括ケアシステムの実現などを旨し、今後も地域金融機関等と協力しながら、地域ヘルスケア産業の活性化や雇用創出に資する事業への成長資金の供給を行うことにより、地域経済の活性化を支援してまいります。

以 上

投資先の概要は以下の通りです。

企業名	日本医師会 ORCA 管理機構株式会社
設立	平成 27 年 12 月上旬
本社所在地	東京都文京区
代表者	石川 広己(代表取締役会長)、上野 智明(代表取締役社長)
取締役	石川 広己、上野 智明、羽鳥 裕、手嶋 弘一、国沢 勉
監査役	都築 由美
顧問	横倉 義武
事業内容	医療情報システム及び周辺システムの企画・開発・販売・保守等

<お問い合わせ・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル9階

代表：TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部：TEL 03-6266-0590